

鹿児島市国際交流だより

KIECXなび

※KIECXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団の英語表記Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。

Vol. 27
2021.1



アジアン・鹿児島×オンライン交流会

イベントレポート

Event Report

- ① 親子で楽しむ国際交流教室
- ② 交通安全教室
- ③ 中国文化語学講座
- ④ 世界の台所
- ⑤ お月見ナイト
- ⑥ 外国人住民のための1日無料相談会＆研修会
- ⑦ TANIYAMA BUS TOUR
- ⑧ アジアン・鹿児島×オンライン交流会
- ⑨ 中国語おしゃべり会
- 世界に学ぼう免疫力UP方法
- かごしま国際交流センター登録団体紹介



TANIYAMA BUS TOUR



世界の台所

Event Report イベントレポート



親子で楽しむ国際交流教室

開催日 9月22日(火)

場 所 かごしま国際交流センター

楽しみながら英語とベトナム語に触れることをテーマに、「親子で楽しむ国際交流教室」を開催しました。当日は、10家族25名の方に参加いただきました。

今回は、カナダ出身のアンディ先生とベトナム出身のフォン先生にご協力いただき、外国語絵本の読み聞かせ、文化紹介、歌やダンスなどを行いました。

講師のお二人には、「Froggy Gets Dressed」と「ベトナム語版はらぺこあおむし」の絵本を読んでいただきました。普段馴染みのない外国の言葉や文化に触れ、子どもさんたちはとても楽しそうでした！

その後、ベトナムのホイアンで毎年開催されるランタン祭りにちなみ、牛乳パックでランタンづくりを行いました。作る上で難しい作業も多くありましたが、親子で協力して作り上げた後、暗闇の中で光る無数のランタンは、とても幻想的でした。



交通安全教室

開催日 9月25日(金)

場 所 かごしま県民交流センター

在住外国人の方々に日本の交通ルールを学んで、安全に暮らしていただくことを目的とし、県民交流センターで「交通安全教室」を開催しました。

当日は、74名の方に参加いただき、交通ルールや警察の役割について説明しました。

前半は、鹿児島県交通安全協会の職員より、自転車の正しい運転の方法や、違反行為について話していただきました。後半は、鹿児島中央警察署の警察官から、110番への電話のかけ方や、防犯について学びました。自分の国と日本の交通ルールの違いに参加者の方々は、驚きながらも、熱心に話を聞いていました。また、イベントの最後には、交通安全協会から、参加者全員に反射材のプレゼントをいただきました！今回のイベントが普段の交通ルールを考えるきっかけづくりになればと思います。



中国文化語学講座

開催日 10月9日～11月27日毎週金曜日

場 所 かごしま国際交流センター

今年は鹿児島市日中友好協会所属の 滕詩佩(テンスペイ)氏を講師にお招きし、15名の方々に参加していただきました。

まずは中国語を学ぶ上で一番難しいとされる発音練習。参加者の皆さんには、先生の発音を真似て、繰り返し発音練習に取り組みました。続いて、簡単な挨拶や文法を学び、自分の名前を中国語でどのように説明するかという課題では、自分なりに単語を調べ、苦戦しながらも、参加者の前での発表を行いました。授業の途中では、中国の有名な場所や歌、祝日などの紹介もあり、中国語のみならず、中国文化や日常生活を知ることで、より中国を理解できたようです。



世界の台所



センター調理室を活用し、外国の台所を訪ねるように料理と文化習慣等を体験してもらう「世界の台所」事業を全6回で企画し、下記のとおり第5回まで実施しました。

鹿児島在住の外国人住民を講師に、各回、料理づくりと講話で講師の自国を紹介していただきました。特に第2回は英語、第4回はスペイン語のみで講座を行い、実際にその国の台所にいるような数時間過ごしていただきました。各回のレシピはホームページでご覧いただけますので、本場のレシピをぜひ、お試しください。

- 【第1回】 6月14日(日) 日本(外国人住民対象)「豆腐作り体験と豆腐料理4種」
- 【第2回】 9月27日(日) 南アフリカ「ボボティ(南アフリカのミートローフ)」
- 【第3回】 10月25日(日) タイ「カウ・パッ・ガパオ(鶏肉のガパオライス)」
- 【第4回】 11月15日(日) メキシコ「タコス デ カルニータス(蒸し煮豚のタコス)」
- 【第5回】 12月13日(日) イタリア「スカラピーネ アル ヴィーノ(鶏肉の白ワインソース煮)」
- 【第6回】 2月21日(日) パキスタン「ハラール料理」予定(参加者決定済み)



お月見ナイト

開催日 9月27日(日)

場 所 かごしま国際交流センター

感受性豊かな幼少期に異文化への理解を深めることを目的に「お月見ナイト」を実施しました。当日は、14家族39名に参加いただきました。今回はアイルランド出身のスティーブ先生とアメリカ出身のメリッサ先生を講師にお迎えしました。

まずは、講師の母国紹介と月に関する文化の紹介を行いました。ヨーロッパでは月といえば「オオカミ男」のイメージがあるそうです！あわせて、「So sleepy story」と「Papa, please get the moon for me」の英語絵本の読み聞かせも行いました。そして、大変盛り上がったのが「Werewolf chase」のゲーム。子供たちがWerewolf(オオカミ男)になりすまし、講師(ウサギ)に気づかれないように近づくというものです。元気なWerewolfがたくさんいました！

そして、後半は屋上テラスに移動してお月見です。今回は、鹿児島市立科学館の協力をいただき、天体望遠鏡を使った観察が実現しました。一時は月が雲に隠れてしまい、なかなか顔を出してくれませんでしたが、最終的に月と木星を観察することができました。先生とお話をしたり、一緒に月を眺めたり、楽しそうな子供たちの姿が印象的なイベントとなりました。



外国人住民のための一時無料相談会＆研修会（第1回）

開催日 11月8日(日)

場 所 かごしま国際交流センター



■研修会(多目的ホール) 5カ国9名が参加

- ①10:10-10:40 鹿児島市で仕事を探すには(講師:ハローワーク)
- ②10:40-11:10 日本で働くための法律(講師:九州・アジアグローカルサポート)
- ③11:10-12:00 日本での就職活動時のマナー(講師:九州・アジアグローカルサポート)
 - ・服装や言葉遣い
 - ・履歴書、エントリーシートの書き方
 - ・面接について
- ④12:00-14:00 【個別指導】履歴書・エントリーシートの書き方や面接について指導

■相談会(和室、研修室2、多目的ホール) 10:00-16:30

9カ国10名の方が就職・起業・ビザ変更・子育て等の相談に来られて、弁護士、行政書士、先輩外国人住民等の方々が、英語、中国語、ベトナム語の通訳等を介して相談に対応しました。

地域の多文化共生推進の一環として、各種専門家が相談者の母語で対応する一日無料相談会とやさしい日本語による研修会を開催し、外国人住民が抱える問題について支援を行いました。

アンケート回答

To be honest it was beyond my expectation. It is 100% satisfaction for me. Because I could ask everything I wanted to ask, and got the answer of what should I do. It is very helpfull for me. Even I got more information and help(support) more than I expected.

TANIYAMA BUS TOUR

開催日 10月11日(日)

場 所 慈眼寺そうめん流し会場
ふるさと考古歴史館

在住外国人の方々を対象に、日本文化を体験し、日本への理解を深めてもらうことを目的に、TANIYAMA BUS TOURを開催しました。

当日は、19名の方に参加いただき、慈眼寺そうめん流し会場とふるさと考古歴史館を訪れました。新型コロナウイルス対策として検温、アルコール消毒、バス内の換気等を行い、実施しました。

昨年度に引き続き、本年度も谷山観光協会にご協力をいただき、慈眼寺公園内でそうめん流しを体験しました。円形のそうめん専用の機械を見たことがない方が多く、初めての経験に参加者の皆さんには大変喜んでいらっしゃいました。

その後、鹿児島市立ふるさと考古歴史館で施設見学と勾玉づくりを体験しました。鹿児島の古代から近代までの歴史について施設見学を通して知ることができました。中には、海外から流れ着いた陶器の展示物があり、母国のルーツを知ることで、より理解が深まっているようでした。

郷土文化体験を通して、鹿児島について深く知ることができた1日になりました！



アジアン・鹿児島×オンライン交流会

開催日 10月17日(土)・24日(土)

場 所 かごしま国際交流センター

宝山ホールと中央公園で毎年10月に開催してきた「かごしまアジア青少年芸術祭」。今年で15回目になる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でやむなくの中止となりました。アジア各地から参加を楽しみにしていた青少年芸術団体の皆さまからも、仕方ないが残念に思うという声がありました。

そこで、コロナに負けずに国境を超えた交流を続けて行こうという思いで、鹿児島の青少年と海外の青少年同士でオンライン交流会を開催しました。今回の交流に参加した海外団体は、マレーシアの「セントフランシス学院」とミャンマーの「エヤワジー インターナショナルスクール」です。

交流会当日、この日のために何回も集まって交流内容の打合せや文化紹介の準備を重ねてきた鹿児島の青少年ワーキングボランティア。皆さんの前に、大スクリーンを通して遙か数千キロメートルを超えて海外の青少年たちの顔が浮かんだ時は、両方から歓声が上がりました。

交流会は各国それぞれ2時間ほどにわたって、ゲームで盛り上がったり、両国の文化などをプレゼンしたり、お互いの伝統的な踊りなどを披露したりしながら楽しく行うことができました。鹿児島側では「おはら節」を海外の青少年たちに教えて、音楽に合わせて一緒に踊ることもできました。

参加したボランティアの皆さんからは、「最初は緊張したけど、途中からは『向こうの海外の子たちも私たちと同じなんだ』ということにふっと気が付き、本当の友だちと触れ合う感覚で楽しめた。」との感想を聞かせてくださいました。

コロナ禍で今まで通りの交流事業が出来ない世の中になってきましたが、国境を超えて本気で楽しんでくれる青少年たちの顔から、国際交流はどのような状況でも続けて行くべきだということに気づかされたイベントになりました。来年はどうか無事に芸術祭が開かれ、その笑顔を鹿児島で見られることを願うばかりです。



中国語おしゃべり会

開催日 10月31日(土)

場 所 かごしま国際交流センター

さまざまな外国語で交流する多言語交流会。今回は「中国語おしゃべり会」を行いました。当日は、中国人の方13名・日本人の方15名計28名に参加いただきました。

受付にて中国で実際に販売されているドリンクを選んでいただき、異国情緒漂う雰囲気の中スタート。まずはアイスブレイクとして、中国語で自己紹介を行いました。ペアになってお互いに自己紹介をし、その後、相手のことをグループ内で紹介するというものです。みなさん、中国の場所や中華料理など、共通の話題を通じてすぐに打ち解けていました。

そして、テーマ別交流会へ。少人数のグループになって「将来の夢」「中国と日本のちがい」など、様々なテーマについて話をしました。最後のフリートークの時間には、みなさん思い思いに話をしたり、連絡先を交換したりして交流を深めていました。中国語が飛び交う、活気ある賑やかな会となりました。



『冬の感染症から身を守る!世界に学ぼう免疫力UP方法』

まだまだ続く寒い冬。特に一月は、空気の乾燥や体温低下による免疫力低下によって、インフルエンザや風邪が流行しやすい時期です。そこで今回は、自然免疫力向上のために世界で行われている気軽に試せる健康法をご紹介します。

チャイ

インド

ばんらんこん
板藍根

中国

サウナ

フィンランド

インドが植民地であった時代に、インドで生産される良質な茶葉はヨーロッパへ、それ以外の茶葉がインドで売られています。この残り茶葉を美味しく飲むために考案されたというチャイ。たっぷりのミルクで茶葉を煮出し、砂糖とスパイスを加えます。チャイに含まれるスパイスには、腸内環境を整え、胃腸の動きを活発にするものや、抗酸化作用により免疫力を向上させる効果が期待できます。また、体を温める効果や気持ちを落ち着かせる鎮静作用も免疫力UPにつながります。

中国で、風邪やインフルエンザなどのウイルスが原因となる疾患の治療に欠かせない生薬として重宝されている板藍根。2003年、SARSが流行した際には、予防と治療に活用され、店頭からなくなるほど重宝された漢方薬です。中国では、板藍根に抗ウイルス作用、抗炎症作用があることから、煎じて飲んだり、うがいや手洗いにも使ったりするのが常識となっています。

フィンランド人にとってのサウナは、日本人にとってのお風呂とほとんど同じ位置づけで特別なものではなく、日々の暮らしに根付く生活習慣の一つです。現代では、一戸建て住宅にはもちろん、国会議事堂の中にもサウナ室があるそうです。実は、サウナという単語はフィンランド語から来ています。サウナによって得られる効能として、温熱効果でからだが温まり、血流が良くなることで疲労回復に効果があるといわれています。そのほかにも、自律神経が整えられ、リラックス効果も期待できます。

さいごに

世界にはまだたくさんの健康法があります。

自分に合った免疫力UP方法を取り入れて、この冬を乗り越えましょう!!



インターンシップの感想

齊藤 優花さん

今回のインターンシップでの一番の収穫は、市の国際交流課と国際交流財団がどの様に関わり合っているのかを知れたことです。対外的な国際交流や青少年をはじめとする市民の国際理解教育に取り組む国際交流課と、地域に住む外国人への様々な支援や市民同士の交流の場づくりに取り組む国際交流財団。双方の協力があっての鹿児島市なのだとと思いました。全国的に見ても外国人の増加率が高い鹿児島市で、これからさらにどのような取り組みが必要なのか考えいかなければならぬと感じました。

杉木 葵さん

- 多文化共生社会の実現には、文化的違いを認め合い、対等な関係を築くことが必要であることは理解していましたが、実際に、外国の方との交流や文化的違いを学ぶ機会は私自身あまりない状況でした。しかし、今回インターンシップに参加させていただき、国際交流財団やボランティアの方々が外国の方と市民の間にイベントや交流の機会を通して入ることで、互いの文化を理解しやすく、受け入れやすい国際交流活動を促進している様子を学ばせていただき、このような活動に参加していくことこそ鹿児島の発展につながっていくのではないかと感じました。

〈登録団体紹介〉

かごしま国際交流センターの登録団体を紹介します!

特定非営利活動法人 若者・留学生サポートステーション響

大学生のキャリア教育・鹿児島県民の生涯学習の推進、鹿児島の国際化への寄与を目的としています。また、学生と社会人が協働し、企画を運営しており「フラットな関係性」を重要視しています。

主な活動

- ・外国にルーツをもつ児童・生徒への学習支援
- ・日本語教室の開催
- ・外国人児童へのランドセル支援事業
- 等



▲多様性を尊重したまちづくり講座



▲ランドセル支援事業



▲外国人児童への学習支援

皆さんに一言

私たちの活動を一言でいえば「地道」です。しかし、鹿児島に住む外国人のかたがたの悩みや困りごとに寄り添う中で育まれる友情・信頼関係はかけがえのないものになります。コロナ禍でできる取り組みとしてZOOMでの語学講座も実施中です。あなたも一緒にボランティアしてみませんか?

連絡先

〒890-0054鹿児島市荒田2-76-20-401牟田方
TEL/FAX 050-5875-6031
Email: hibiki.school.tm@gmail.com
<https://hibiki.school.tm/>

講座・イベント カレンダー

2021年 1月▶3月

申込方法

参加をご希望の方は、はがき・FAX・Eメール等で
1.イベント名 2.住所 3.参加者全員の氏名
(ふりがな) 4.年齢 5.電話番号を書いて下さい。

- 1月** 第四回 多様性を尊重したまちづくり
～NPO法人若者・留学生サポートステーション響との共催～
●内容：情報の受け手（外国人住人）にどのような配慮が必要か考えるワークショップ
●対象：行政関係者
●日時：2021年1月16日（土）10:00～13:00
●場所：かごしま国際交流センター
●参加料：無料
●定員：20名 先着順



- 1月** インターナショナルカレッジ（第2回）
～音楽体験で世界を感じよう～
●内容：外国人講師による異文化理解講座（①アフリカ・ジャンベのリズム体験
②スペイン・フラメンコの歌とリズム体験） ●対象：中学生以上
●日時：2021年1月17日（日）10:00～12:30 ●場所：かごしま国際交流センター
●参加料：500円（国際交流財団会員は無料、当日入会可）
●定員：30名程度（超えたら抽選） ●申込期限：1月5日（火）必着

- 1月** グローバルスクール
～貿易ゲームから考える世界とわたし～
●内容：貿易ゲームを通して世界で起こっている問題について考え、国際協力のあり方を考える体験型のワークショップ
●対象：中学、高校、短大、大学、専門学校生
●日時：2021年1月24日（日）13:30～15:30
●場所：かごしま国際交流センター
●参加料：500円（国際交流財団会員は無料、当日入会可）
●定員：20名 ●申込期限：1月15日（金）

- 1月** 英語で学ぶ！Australia Day
●内容：オーストラリアについてのプレゼンテーション、Zoomによるオーストラリアとの交流など
●対象：どなたでも ●日時：1月26日（火）18:30～20:00
●場所：かごしま国際交流センター
●参加料：500円（国際交流財団会員300円※当日入会可）
●定員：30名程度（超えたら抽選） ●申込期限：1月19日（火）

- 1月** 日本語支援ボランティア養成講座
在住外国人へ日本語支援を行うボランティアを養成するための講座。この講座でノウハウを学び、日本語学習の支援活動をしてみませんか？
●対象：①原則として全講義のうち、4回以上受講が可能な方（全5回）
②受講後に実際ボランティア活動を行いたいと考えている方
●日時：1月27日（水）から毎週水曜日（全5回）13:30～16:30
●場所：かごしま国際交流センター
●参加料：3,000円（全5回分） ●定員：20名（超えたら抽選）
●申込期限：1月17日（日）必着

賛助会員募集!

～市民の皆さんによって支えられています～

鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さんによって支えられています。鹿児島市国際交流財団の活動に賛同してくださる賛助会員の皆さんを募集しています。

会員特典

- 各種イベントへの優先案内及び参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載（団体会員のみ）

年会費

- 個人会員（1口）1,000円
(家族会員及び10月以降加入の会員は500円)
- 団体会員（1口）10,000円から

入会資格

- 当財団の目的（国際交流等）に賛同し、後援する個人または団体

申込方法

当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島の発展に寄与することを目的としています。



〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL(099)226-5931
FAX(099)239-9258 E-mail:kokusai@kiex.jp HP:<http://www.kiex.jp>
[開館時間] 9:00～21:00 (日曜日及び祝日は9:00～17:00)
[休館日] 月曜日(祝日と重なる場合はその翌平日)・年末年始(12月29日～1月3日)

国際交流の推進

市民と外国人の親善・交流を深めよう！

国際協力の推進

市民による国際協力・貢献活動を支援します！

国際理解の推進

市民と在住外国人にお互いのことをもっと知ってもらおう！

多文化共生の地域づくりの推進

市民と在住外国人が共に生きていく地域づくりを支援します！

リサイクル適正（紙へのリサイクル可）